

# 情報セキュリティ基本方針

株式会社デージーネットは、「よりよい技術で、インターネット社会の安心と便利に貢献します」という事業理念のもと、様々な業種・業界に対して技術サービスを提供しています。

業務を行う中では、様々な「情報」を取り扱います。「情報セキュリティ」の確保は、お客様との信頼を構築するために非常に重要なものです。

また、技術を安心して、便利に使っていただくためにも、「情報セキュリティ」は欠かせないものです。デージーネットは、「情報」を安全かつ確実に管理していくため、関連する法令を遵守するとともに、以下のセキュリティ基本方針を定めます。

## 1. 対象とする情報資産

お客様からお預かりする大切な「情報」はもとより、当社の事業活動に関わるすべての情報資産を保護の対象とします。利用目的や重要度に応じた適切な管理を実施し、情報資産に求められる機密性・完全性・可用性の確保に努めます。

また、個人情報をもっと重要な情報資産として認識し、個人情報保護法に準拠した保護レベルを確保していきます。

## 2. リスク分析と評価

情報資産に対する脅威（不正アクセス、漏洩、改ざん、紛失、破壊、利用妨害等）によりもたらされる、情報セキュリティの喪失が事業に与える影響と可能性を当社のリスク分析・評価基準により評価し、予防のための最適な対策を検討・実施します。リスク分析・評価結果は定期的に見直し、それに応じた対策を随時実施します。

## 3. 推進体制

情報セキュリティを適切に確保するための社内規程を定めます。その遵守・運用のためのマネジメント体制を全社的に構築し、責任者として「情報セキュリティ管理責任者」を任命します。

また、客観性を保つために監査責任者による監査を実施するとともに、代表者によるマネジメントレビューにより、規程および体制の見直しを定期的におこないます。

## 4. 教育・訓練

全従業員（役員、社員、契約社員）に対して情報セキュリティ基本方針を周知徹底します。また、情報セキュリティに対する意識を高く保つために必要な教育・訓練を計画し、継続的に実施します。情報セキュリティ基本方針及び社内規程の違反者には、明確な責任を求めていきます。

## 5. セキュリティ事故に対する対応

万一のセキュリティ事故発生の際には、被害を最小限にとどめるよう努力するとともに、その原因を迅速に究明し、再発防止のための是正措置を実施します。

また、お客様への影響を最小とするため、早期復旧のための事業継続の仕組みを確立します。

2021年9月8日制定

株式会社デージーネット  
代表取締役 恒川 裕康